

# 一般質問

# Q & A

# ここが聞きたいとよ

一般質問を行った議員名と質問項目(最初の質問項目について質問と回答の内容を要約)を掲載しています。

後藤 邦晴 議員

- スポーツ施設の整備について
- 五条地区の道路整備について

渡辺 美穂 議員

- 子どもに関わる施策について
- 農業支援策について

**A** 部長 ①スポーツ施設の施設の新設や改善のご提案については公共施設整備担当課と関係課で現地調査を実施しまし

**Q** ① 総体的な運動施設、グラウンドの増設について、前回の質問以降、どのような検討がなされたのか、その経緯を伺う。  
② 北谷の用地が市の経済を勘案すると最も効果的であると言いつつ、先日、国土館大学用地を視察させていた。将来的には、この用地が私の言うスポーツ施設となり得るのか市長の考えを伺う。また、ほかにも用地があれば、あわせて伺う。

## 問 市が考えるスポーツ施設の将来像は

た。市民ニーズや危険箇所の状況等を十分踏まえて検討していきます。  
② 北谷ダム下の空き地についても有効利用の観点から、防災、生涯学習、社会教育及びスポーツ振興などの視点も十分に考慮してまいります。  
国土館大学跡地の活用につきましては、市としては残された自然環境を保全し、キャンパスをそのまま生かして、市のスポーツや文化の振興の場として、また開校当時にご協力いただいた地元地権者への当初のご心情等を考慮して購入を決定しています。



市民が親しめる施設の充実を (国土館大学太宰府キャンパスの体育館)

**A** 部長 ① 特定不妊治療の経済的負担を軽減するため、通算5年度、10回を超えない範囲で県が国の補助を受け

**Q** ① 本市に不妊で悩んでいる人たちがどれくらいいるのか、その実態を調査されたことがあるか伺う。② ひとり親家庭の実態を調査されたことがあるか伺う。③ 就学時健診時に知的障害の可能性が疑われる場合、知能検査を受けなければならぬが、市が採用している検査を市の指定した医療機関で受けていない場合、改めて指定医療機関で受けるように指導されていると聞いたが、それは事実なのか伺う。

## 問 子どもに関わる環境整備の充実を

行っています。平成23年度の本市在住者の申請者数は延べ95人、実人数で60人です。② 県において、5年ごとに母子世帯等実態調査が行われており、直近では平成23年11月を基準日として、世帯、就業、生計の状況、本人及び子どもの健康状況と医療の受診状況などの項目について実施されています。③ 他機関による検査結果については当然、判断の根拠資料とすべきものと考えていますが、検査の種類や状況、検査結果報告書の内容など不明な点も生じる場合が懸念されることから市の療育相談室の発達心理検査を受けていただくようご理解をいただいています。



平成24年7月、保健センター内にオープンした療育相談室

不老 光幸 議員

○幸ノ元溝尻水路保存修理事業について

長谷川 公成 議員

○星ヶ丘保育園前の交差点と通学路の安全対策について
○学童保育所の民営化について

Q ①太宰府市歴史的風致維持向上計画の幸ノ元溝尻水路保存修理事業は、期間が平成24年度から平成27年度になっているが、現在の進捗状況は。②この事業で、小鳥居小路と溝尻地区の水路の保存修理を実施して、観光客の参道集中から、小鳥居小路溝尻への広がりも期待される事業であるが、整備計画は。③馬場区の学童通学路の安全対策として、宰府二丁目9番地前の水路のふた設置を平成23年9月議会の一般質問でお願いしたが、計画は。

問 水路保全事業の進捗状況は

A 部長 ①幸ノ元井堰跡からの取水方法並びに水路の現状調査を実施します。平成25年度に策定する実施計画内にて考慮し、平成26年度から水路整備工事を行っていきたくと考えます。②小鳥居小路、溝尻地区の水路並びに道路の整備計画については、水路の利活用とは切り離せるものではないため、門前六町まちづくり協議会にて議論いただき、一体的な整備を行っていきたくと考えます。③馬場公民館付近の歩道整備計画は、歴史的風致維持向上計画の見直し時期に合わせる必要があります。早目の着手を目指します。

問 信号、横断歩道の設置で安全確保を

Q ①星ヶ丘保育園前の交差点と通学路の安全対策について、2カ月前の早朝、車数台による交通事故が起き、この時間帯といえば通学時間である。地域からの要望は交差点全てに信号機を設置してほしいが、現実的に可能なのか。無理な場合、梅香苑側からの下り坂に車両の速度を抑える道路改良ができないか伺う。②太宰府南小学校区の通学路である星ヶ丘保育園の前の坂を上った中腹付近の一時停止の標識がある交差点、高雄幼稚園横のT字路付近、高雄台団地への上り口交差点、高雄中央公園の交差点に横断歩道を設置できないか伺う。

A 部長 ①交通信号機の設置については、車線数、交通量などを考慮して、県公安委員会審査され、設置されています。車両の速度を抑える道路改良については、スピードを落とす方策として交差点にある横断歩道の手前に滑り止め舗装を施工し、一時停止の交通規制をかけていきます。さらなる安全確保を図る対策を講じていきたいと考えます。②星ヶ丘保育園の前の坂を上った中腹付近の交差点については、信号機及び横断歩道の設置を、また、高雄幼稚園のT字路付近及び高雄台団地への上り口交差点には、横断歩道の設置を申請しています。高雄中央公園の交差点は自治会と協議し、検討します。



水路並びに道路整備は万全か



安全・安心の通学路確保を早急に

むら やま ひろ ゆき  
**村山 弘行 議員**

- 佐野東地区まちづくり構想検討委員会等 佐野東地区のまちづくり全般について
- 学校給食調理業務について

**Q** 佐野東まちづくりについて三点伺う。①構想委員会のメンバーの選出と立ち上げはいつ頃か。また、地元の方に委員会に入ってもらい、地権者や関係者に市の考えや具体的方向性を明らかにするべきだと考えるが所見は。②体育館建設を区画整理エリア内に想定した場合の交通渋滞について所見は。③佐野東まちづくり及び(仮称)JR太宰府駅建設、総合体育館関係の各特別委員会への経過報告を行うべきと考えるが所見は。

**A** 市長 ①構想委員会は年度内、あるいは早期の立ち上げに向け準備を行い、委員構成については、地元の委員も選出し、方向性をお伝えしながら協議し、平成26年度中をめどに成案を得よう進めたいと考えています。②識見者の専門的意見も受けながら、広い視野からの検討を行い、全エリアを見渡した手戻りのない計画にしていきたいと考えております。③方向性や経過については、進捗状況に応じ、(仮称)JR太宰府駅設置特別委員会、総合体育館建設問題特別委員会に報告していきたいと考えております。



佐野東地区まちづくりの展望は

うえ つとむ  
**上 疆 議員**

- 太宰府天満宮参拝や国立博物館への来館者による日曜・祝祭日や観光シーズン期間の慢性的な交通渋滞対策等について
- 太陽光発電の助成制度の導入について
- 住民票等交付取次所の設置について

**Q** 太宰府天満宮参拝や国立博物館への来訪者による日曜・祝祭日や観光シーズン期間の慢性的な交通渋滞対策等について二点伺う。①地域の身近な生活道路にまで支障を来し、緊急時における防災等も危惧され、これまでの関連道路改修等では解消にいたっていないが、市長の見解を。②抜本的な渋滞緩和対策として国、県へ積極的に財源確保を行い、筑紫台高校前の天満宮第2駐車場の用地に自走式3層4段立体駐車場、約2千台収容の建設を提起する。天満宮を初め、地元関係者との協議も必要だが、市長の所見は。

**A** 部長 ①観光を要因とする交通渋滞の緩和については、関係機関とも連携し、可能な対策を講じているところであり、継続して取り組むべき課題であると認識しています。②都市計画法による用途地域が第一種住居地域のため、大規模な専用車庫が建設できないこと、また現在の用地の所有、運営主体の問題、多大な建設費用や建設後の維持管理費など困難な面があります。現在では臨時駐車場の設置や交差点での交通誘導警備、携帯電話、スマートフォンから、駐車場の空き情報や道路情報を確認できるようにしております。



交通渋滞対策の処方箋を

**問**  
**佐野東地区まちづくりの今後の構想は**

**問**  
**慢性的な交通渋滞対策は重要課題だ**

はら だ くみ こ 議員  
**原田 久美子**

- 緊急通報システムについて
- 道路整備について

す やま よし ひさ 議員  
**陶山 良尚**

- 観光行政について

**問**

**観光基本計画を策定する考えは**

**Q** 本市の現状、将来を考えた場合、観光を中心にしたまちづくりを行っていく以外考えられない。観光は総合政策として位置づけるべきである。観光振興を基盤とした観光プラン、観光基本計画を策定する考えは。また、市民等民間の力を生かした観光政策ができないか伺う。

**A** 部長 本市の観光については、市内のどこでも歴史や文化を五感で感じることができる、まるごと博物館、まちぐるみ歴史公園のまちづくりの考え方を基本に据え、市内を回遊してもらい、

滞在時間を延ばして地域経済の活性化を図ることを基本方針としています。庁内では観光に関係する部署をはじめ、市内の観光関連団体で構成する太宰府観光、産業経済活性化連絡会議を立ち上げており、その中でも観光に関するビジョンや計画に係る意見等出されています。様々な団体と連携した観光に関連した取り組みを進める中で、機が熟したら観光ビジョンや計画作りを検討していきます。また、同会議の中で市民等民間の力を活用しながら、太宰府固有の地域資源を生かした観光行政を行っていきます。

**問**

**緊急通報装置の費用負担をなくしてほしい**

**Q** 緊急通報システムは平成23年度決算報告によると251台設置され、委託料として616万円余りが支出されている。ひとり暮らしの高齢者の見張り番として、介護保険の段階に関係なく費用負担をなくすることができないか伺う。

**A** 部長 緊急通報装置の設置費用については利用者の介護保険料の所得段階に応じて費用負担を定めており、世帯全員が住民税非課税世帯である低所得者には自己負担がないようにしています。また、住民税が課税されている世帯でも所得段階に応じて50%負担、70%負担、

100%負担としており、自己負担が生じるのは設置当初の装置費用のみです。それ以外は市が全額負担しています。福祉サービスは低所得者のみならず、福祉ニーズを有する全ての人に対して行わなければならないため、利用者の負担能力と受益に応じて一定の費用負担をしていただくことは社会的公正の観点から見て適正と考えます。このように低所得者層への配慮を行いながら、応分の受益者負担をお願いしている状況ですのでご理解をお願いします。



緊急通報システム一式です



年間を通した観光のにぎわいを

はしもと けん 議員  
橋本 健

○文化芸術の振興について

**Q** 平成8年に太宰府市文化振興条例、平成13年には文化芸術振興基本法が制定されている。太宰府市民吹奏楽団は、音楽を通じて地域文化の向上に寄与することを目指し、平成5年に結成され、演奏の素晴らしさをたくさんの人に伝えたいとクリスマスや定期コンサートを始め、積極的に活動を展開している。楽団の補助金は昨年78万円、本年は約7割カットの約24万円で、協賛金を募るなど自助努力をされているが、来年ゼロになり、練習会場費も負担となればさらに厳しい運営をしいられることになり、困っている。

**A** 部長 市民吹奏楽団が老人ホーム、保育所、地域の行事等で幅広い活動をされ、文化振興に貢献していただいていることは認識しています。補助金については、公平性と中立性、有効性、評価などを十分に考慮して毎年見直しを実施しています。各団体との整合性も十分検討いたしまして、次年度については補助することは困難であると判断しています。



市民から愛される吹奏楽団、どうなるの？  
(クリスマスコンサート)

かど た なお き 議員  
門田 直樹

○(仮称)JR太宰府駅について

**Q** (仮称)JR太宰府駅に関して建設すべきという意見では予定地としてJR水城、都府楼南駅の中間にある待避線付近を挙げているが、両駅間の距離は短く同所は西鉄都府楼前駅からも近い。この一帯は交通渋滞が常態化している上に天満宮や国立博物館からも遠く、観光客がわざわざ同駅を利用するとは考えられない。また佐野東地区のまちづくりにおいても初めに駅ありきではなく、市全体としてさまざまな意見を酌み上げていくべき。駅新設に関しては多額の地元負担が考えられるが、JR新駅の必要性について所見を伺う。

**A** 部長 (仮称)JR太宰府駅設置を含む同地区のまちづくりについて懇話会で協議を重ねてきました。市としては懇話会での意見、課題等を整理し新たに佐野東まちづくり構想検討委員会を設置し佐野東地区のデザインプランを描きたいと考えます。財政負担は構想検討委員会での議論があるので今は回答できません。駅の設置については昭和63年に覚書があり、まだ生きているのでJR九州も承知していると考えています。



(仮称)JR太宰府駅は必要か？

問

## 文化芸術育成支援の補助金制度は

問

## JR新駅の必要性和地元負担

藤井 雅之 議員

- 防災対策について
- 福祉行政について

神武 綾 議員

- 学童保育所の指定管理者制度への移行について

問

安全で安心な学童保育所の運営を

**Q** 学童保育所の指定管理者制度への移行について三点伺う。①現在の考  
え方、随意契約できない理由は。②公設  
公営の現在と変わらない保育の質を守る  
ためには、子どもに対する指導員の人数  
や障がいのある子どもに対して加配など  
条件を管理業務につけるべきだと思いが、  
どのような契約を考えているのか。③学  
童の定期的な巡回や指導員から要望、子  
どもたちの様子などを細やかに聞くなど  
の対応をされているが、指定管理者制度  
へ移行した場合、このようなやりとりを  
どのように考えているのか。

**A** 部長 ①広く公募を行い、選定委  
員会で実績や事業計画、見積金額等  
総合的に判断し、選定を行います。②指  
導員については、契約書の中で児童数に  
応じた指導員の配置基準を盛り込み、適  
正数の確保に努め、現在の指導員の継続  
を原則としています。介助が必要な児童  
は、今後増加も予想されるため、指導員  
の増員が必要な場合は、事業者と協議の  
うえ、定額の指定管理料とは別に措置す  
る必要があると認識しています。③定期  
的な報告や現場訪問等については、事業  
者と計画的に協議を行う予定です。

問

防災対策は万全か

**Q** 防災対策について三点伺う。  
①全国の浄水場を含む水道施設の耐  
震化促進については、国の本年度予算  
の緊急防災事業にある交付要綱によれば、  
事業の内容によって補助率が示されてい  
る。本市の水道管耐震化促進のために、  
この事業を活用できないか。②地域にあ  
る井戸を活用して、災害発生時の生活用  
水の確保を行う対応策等も必要と考える  
が、市の見解は。③今後の防災組織充実  
のために、防災士育成のための経費の補  
助制度の創設等も検討していくべきと考  
えるが、市の見解は。

**A** 部長 ①平成17年の震災発生後、  
水道管路の新設や布設替えにおいて  
は、耐震管を使用して耐震化を進めてい  
ます。国の補助金等を積極的に活用し、  
計画的に進めていきます。②水質検査等  
をどのように行っていくか等、課題を洗  
い出していく必要があり、現在使われて  
いる本市の井戸を調査しながら今後調査  
研究を行っていきます。③各地域の自主  
防災組織において、組織を推進するリ  
ーダー等、防災の専門知識を持った方々を  
育成する必要があります。他市町が実施  
している地域防災リーダー育成事業につ  
いて、調査・検証していきたいと考えます。



子どもたちの放課後の安全な居場所  
(水城学童保育所)